令和2年度指定管理業務　評価票

1　基本事項

⑴公の施設の名称	糸魚川市健康づくりセンター
⑵施設の設置目的	市民の健康づくりの推進を図るとともに、市民に憩いとふれあいの場を提供する。
⑶所管部署	健康増進課　健康づくり係
⑷指定管理者	糸魚川健康づくりパートナーズ
⑸指定期間	令和2年4月1日から令和5年3月31日まで（3年間）
⑹主な事業	

①施設の管理運営に関する業務
　利用申込の受付、利用料金の徴収、スタジオ・フィットネスルーム・プール・入浴施設の管理運営、施設・設備及び備品の維持管理

②健康づくりの推進及び各種教室運営に関すること。
　運動教室の企画及び実施、フィットネスルームにおける個別指導及びトレーニング機器等の説明、プールエリアにおける水泳指導、市の健康づくり推進事業との連携、施設外での出張指導

③その他の業務
　職員の雇用・配置及び研修、施設内の目的に適したスペースの利用等

2　管理運営状況

⑴令和2年度管理運営状況（主要な取組・成果、地域貢献等の実績）

・令和2年度「はぴねす健診」として6月2日(火)9:00～12:00に「はぴねす」を会場とし健診を実施、新型コロナウイルス感染予防対策を施し、市内より46名の受診者が来場された。健康増進課、糸魚川総合病院と連携して、保健師・看護師による保健指導を行うとともに、健診後はフィットネスルームを利用いただけた。はぴねす健診で初めて施設を利用された方、また健診日以降、継続して施設を利用されるようになった方もおり、運動習慣の定着に向けたきっかけづくりや施設のPR・利用促進にもつながった。

・各地域に出向いての出張指導を展開することで、より多くの方に体験いただく機会を設けるとともに、施設PRを図った（19会場・参加者274人）。　※4月～7月はコロナウイルスのため中止

・イベントでは、糸魚川市主催「プール開設記念事業」として11月22日(日)に実施、ゲストとして2012年ロンドンオリンピック100M背泳ぎ銅メダリストの寺川綾さんをお招きして水泳教室を開催し、参加されたお子様に喜ばれた。

⑵利用状況

（単位：人）

	H30年度	R1年度	R2年度
指定管理者名	コナミスポーツクラブ・糸魚川二幸グループ	コナミスポーツクラブ・糸魚川二幸グループ	糸魚川健康づくりパートナーズ
総利用者数	82,285	77,293	87,475
（フィットネス利用者数）	34,936	30,117	20,818
（スタジオ利用者数）	20,377	19,303	14,773
（プール利用者数）	35,735　(※)	29,659　(※)	28,809

※H30年度、R1年度のプール利用者数は「サンドリームおうみ」の利用者数

⑶施設の設置目的達成に関する取組

　令和2年度において、利用者の健康を優先に新型コロナウイルス感染症対策を中心に取り組んだ。対策として来館時の検温による体調確認、各ゾーンへアルコール消毒の設置、器具、備品類へのアルコール消毒、時間ごとの換気、ソファーやイスなど間隔を空け間引くなど、感染予防対策を優先的に行ってきた。施設利用者及び関係者には、幸いにも感染者は確認されておらず、このような取組が結果的には「市民に憩いとふれあいの場」を提供できたものだと考える。

⑷収支状況

（単位：千円）

区分			H30年度		R1年度		R2年度		R3年度(予算)
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
収入	売上高	指定管理料	43,303	43,303	43,704	43,704	59,368	59,368	59,368
		指定管理料(減収補填)	0	0	0	0	0	2,505	0
		利用料金	24,209	25,470	23,760	23,380	28,221	22,111	31,146
		教室受講料	4,718	4,178	5,281	4,766	15,600	10,177	12,675
		その他営業収入	1,382	1,279	1,385	1,083	1,169	1,785	1,169
		小計	73,612	74,230	74,130	72,933	104,358	95,946	104,358
	営業外収益								
		小計							
	※1								
計			73,612	74,230	74,130	72,933	104,358	95,946	104,358

※1　特別利益

支出	売上原価								
		小計							
	販売費一般管理費	人件費	28,578	27,636	29,756	28,373	57,226	55,271	57,781
		消耗品費	4,930	5,013	4,994	5,228	9,936	7,545	9,461
		修繕費	259	226	250	97	1,895	663	1,895
		電気料	6,498	6,366	6,618	6,750	0	0	0
		ガス料	8,844	9,874	9,147	9,424	0	0	0
		水道料	1,817	1,955	1,825	1,720	0	0	0
		下水道料	6,868	6,569	6,905	6,058	0	0	0
		薬品費	46	26	52	21	0	0	0
		通信運搬費	349	351	352	382	696	694	696
		手数料	107	107	110	96	115	263	115
		販売促進費	162	0	0	0	0	0	0
		租税公課費	0	0	0	0	0	0	0
		点検業務委託料	3,292	3,741	3,775	3,606	14,343	14,343	14,343
		清掃業務委託料	4,718	4,270	4,310	4,026	8,239	8,238	8,239
		水質検査委託料	359	359	362	362	1,727	1,727	1,727
		減価償却費	0	0	0	66	0	61	0
		借上料	0	0	0	0	264	230	264
		備品購入費	150	0	0	0	0	0	0
		印刷製本費	0	0	0	0	660	139	580
		保険料	245	218	248	98	548	392	548
		事業費・原材料費	850	548	849	436	1,926	612	1,926
		一般管理費	4,367	4,380	4,285	3,849	6,783	5,768	6,783
		小計	72,439	71,639	73,838	70,592	104,358	95,946	104,358
	営業外費用								
		小計							
	※2								
	※3								
計			72,439	71,639	73,838	70,592	104,358	95,946	104,358

※2　特別損失　　※3　法人税等

当期純利益	1,173	2,591	292	2,341	0	0	0

「収支状況」における市の状況分析	プール棟の開設により、収入支出ともに増額となったが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う施設の休止や利用控えが響き、実質収支は大幅な赤字となった。 プールの利用者が加わったことで全体の利用者数が前年度よりも増えているにもかかわらず、利用料金収入は、前年度よりも減収となった。利用料金の単価が高いフィットネスルームとスタジオプログラムの利用者数が大幅に減少したことによるものと考えられる。教室受講料収入は、新たに水泳教室が加わったことで前年度よりも増収となったが、計画額を大幅に下回る結果となった。

３ 適正な管理運営の確保

目標管理	評価指標	利用者の安全確保、適正な施設管理
	目　標	適正な施設管理・維持管理を行うこと。また苦情や緊急時などに迅速かつ適切に対応する。
	実　績	事業計画書に基づき適正な管理運営を行うことができた。

	点検項目	【実施状況】
実施状況	・施設の設置目的を十分に理解し、適正な管理運営をしているか。	設置目的を事務所内に掲示、全従業員が共有し安全で快適な施設提供に努めた。
	・誰もが利用できる仕組みを構築し運営しているか。	障がい者・高齢者の方へのスムーズな利用を支援するためのスタッフ研修を引続き実施した。
	・協定書及び仕様書等に基づいて設備の保守点検や備品の点検を適正に実施しているか。	各種点検については、適正に実施しており、点検結果を毎月提出するとともに、定例会にて報告・協議を行った。
	・協定書、事業計画書等で定めた職員体制がとられているか。	事業計画書等で定めた適切な人員配置を行い、トレーニング指導ライセンスの取得や接客接遇研修などの各種研修を通じ職員の資質向上を図った。
	・利用者が安全、安心に利用できるような緊急・救急体制を有しているか。	緊急事態発生時の対応フローを備えており、また館内には姫川洪水ハザードマップも掲示するなどし、利用者の防災意識の高揚を図った。
	・事故防止や事故発生時の対応について研修等を実施しているか。	心肺蘇生法・AED研修を全スタッフが受講し、消防本部と連携しての防災訓練も実施した。また、毎月17日を安全の日とし、月１回安全に関する研修・点検を実施した。
	・利用者等からの意見・要望・苦情等とその対応	浴室内の日常清掃及び施設老朽化に伴うサウナへの苦情をいただき、市と協議をし改善をすすめた。

		指定管理者の自己評価	市の評価
評価等	評　　価	Ａ－	Ａ－
	評価理由	令和2年4月より新たに新設されたプールのご利用も既存施設同様に、お子様から高齢者までインフォメーションされ、快適にご利用いただけた。 建物管理、清掃、修繕などは期限を明確にし、大きな故障もなく適正な施設運営を行うことができた。 新型コロナウイルス感染対策についても徹底した感染対策を行い、安全で快適な施設提供ができた。 浴室内清掃については現在、巡回頻度を高め改善に努めてきた。	各種保守点検や水質検査等も適正に実施されており、点検状況や点検結果、対応内容についても毎月報告がなされるとともに、館内にも掲示を行っている。 新型コロナウイルス感染対策が徹底され、利用者及びスタッフから感染者を出さなかったことは評価できる。 利用者等からの要望・苦情等について、改善に時間を要したため、市が直接要望・苦情等を受けるケースがあった。
	改善事項	浴室内の美化等、利用者からの苦情対応	苦情等については、初期対応の重要性を念頭において対応すること。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの

４ 利用者サービスの向上や利用者数増の取組

目標管理	評価指標	利用者人数の増加
	目　標	総利用者:95,000人、ﾌｨｯﾄﾈｽﾙｰﾑ:34,500人、ｽﾀｼﾞｵ:22,500人、プール:35,000人
	実　績	総利用者:87,475人、ﾌｨｯﾄﾈｽﾙｰﾑ:20,818人、ｽﾀｼﾞｵ:14,773人、プール:28,809人

資料

（単位：人）

項目	①R2 目標数	②R1 利用者数(※)	**③R2 利用者数**	達成率 ※③/①	対前年比 ※③/②
総利用者数	95,000	77,293	**87,475**	92.1%	113.2%
(ﾌｨｯﾄﾈｽﾙｰﾑ利用者数)	34,500	30,117	**20,818**	60.3%	69.1%
(ｽﾀｼﾞｵ利用者数)	22,500	19,303	**14,773**	65.7%	76.5%
(ﾌﾟｰﾙ利用者数)	35,000	29,659	**28,809**	82.3%	97.1%

※プール利用者数は「サンドリームおうみ」の利用者数

実施状況	点検項目	【実施状況】
	・施設の設置目的を達成するための具体的な取組があったか。	安全、快適な施設提供のため、設備点検等の実施、また、新型コロナウイルス感染症対策を実施施した。
	・利用促進に向けた取組に努めているか。実現可能な利用促進策を実施しているか。	初心者の方でも参加しやすいプログラムを新たに設けるなど、新規利用者確保に努めた。
	・教室、イベント、自主事業などの取組状況	インストラクターの研修を継続して実施し、多様なプログラムの展開を図った。
	・利用者数増加のためのＰＲ活動は実施しているか。	ホームページや広報掲載、出張指導時にてリーフレット等を配布しＰＲを行った。
	・利用者アンケート等を活用し利用者の要望や意見を把握しているか。また、対応策を講じているか。	利用者アンケートを実施し、要望や意見を取り入れた運営を行った。

評価等		指定管理者の自己評価	市の評価
	評　　価	Ａ－	Ａ－
	評価理由	新型コロナウイルス感染が拡大をしている中、利用者の安全を最優先とした感染の防止対策に注力し、最大限の取組もあり、コロナによる休館で利用者減も徐々に前年ベースまで利用回復することができた。また、大雪による営業短縮など利用者の安全確保も、市と指定管理者の連携により事故等なく安全に運営ができた。	新型コロナウイルス感染症対策に伴う施設の休止により、利用者数については、目標に達することができず、前年度比較においても大幅減となったが、指定管理者の努力で改善できるものでないと考える。
	改善事項	新型コロナウイルス対策については、引き続き糸魚川健康づくりパートナーズと市が連携し、より安全に配慮した運営を心掛けていく。	新型コロナウイルスの影響は、しばらく続くと考えるため、感染予防を徹底し、安全に利用できることをＰＲする中で利用促進に努めること。

【評価基準】

ランク		目標達成率(%)	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの

５ 収支や収益の向上に関する取組

目標管理	評価指標	収入及び収支の達成状況
	目　標	事業計画での目標値を達成すること。
	実　績	収入及び収支ともに目標額に達しなかった。

資料

（単位：円）

項目	①R2収入 計画額	②R1 実績額	**③R2 実績額**	達成率 ※③/①	対前年比 ※③/②	前年比差額 ※③－②
利用料収入	28,221,000	23,379,910	**22,111,180**	78.4%	94.6%	▲ 1,268,730
教室受講料収入	15,600,000	4,765,810	**10,177,190**	65.2%	213.5%	5,411,380
自動販売機収入	830,000	283,888	**576,674**	69.5%	203.1%	292,786
商品販売収入	339,000	106,192	**346,413**	102.2%	326.2%	240,221
その他(外部指導料等)	0	694,059	**267,640**	－	38.6%	▲ 426,419
合計	44,990,000	29,229,859	**33,479,097**	74.4%	114.5%	4,249,238

（単位：円）

項目	①R2 計画額	②R1 実績額	**③R2 実績額**	達成率 ※③/①	対前年比 ※③/②	前年比差額 ※③－②
収入(※指定管理料含む)	104,358,000	72,933,669	**95,946,834**	91.9%	131.6%	23,013,165
支出	104,358,000	70,592,292	**95,946,834**	91.9%	135.9%	25,354,542
差引	0	2,341,377	**0**	－	0.0%	▲ 2,341,377

実施状況	点検項目	【実施状況】
	・施設の設置目的に沿った経費の執行ができたか。	新型コロナウイルス感染症対策に要する経費を執行した。
	・利用料収入の目標達成度	新型コロナウイルスの感染拡大が大きく影響し、目標額に達することができなかった。
	・収入増加のための取組を実施しているか。	ホームページへの更新頻度を増やし、プログラム案内や開催クラスなどを告知をした。
	・収支決算書は適正に作成されているか。	収支決算書及び事業報告書を適正に作成・報告し、確認を受けている。
	・経費削減や業務の効率化に取り組んでいるか。	気候にあわせて設備の自動運転を手動に切り替え調整するなど、より細やかな経費節減策を講じ、施設管理経費の削減に努めた。

評価等		指定管理者の自己評価	市の評価
	評　　価	Ａ－	Ａ－
	評価理由	年間を通し、新型コロナウイルスに伴う利用者数の減少が収入(定期券・回数券・有料プログラム、水泳コース型)に大きく影響した。 安全な施設利用を提供するため、検温機、アルコール消毒、飛沫シート等の新型コロナウイルス感染症対策備品を購入した。	新型コロナウイルス感染症対策に伴う施設の休止により、収入については、目標額に達することができず、利用料収入は前年度比較においても減収となった。 実質収支はオープン以来、初の赤字となったが、指定管理者の努力で改善できるものでないと考える。
	改善事項	新型コロナウイルスは長期化が予測されるため、引き続き感染防止対策に努める。	新型コロナウイルスが長期化し、難しい状況ではあるが、様々な事業を展開しながら新規利用者の確保をはじめ施設の利用促進に努めること。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの

６ 公の施設の設置目的と全体評価

<table>
<tr><td rowspan="8">検証等</td><td></td><td colspan="3">市の評価</td></tr>
<tr><td rowspan="5">評　価</td><td>設置目的</td><td>目標管理（評価指標）の再掲</td><td>指標別評価</td></tr>
<tr><td rowspan="3">市民の健康づくりの推進を図るとともに、市民に憩いとふれあいの場を提供する。</td><td>適正な管理運営の確保</td><td>Ａ－</td></tr>
<tr><td>利用者サービスの向上</td><td>Ａ－</td></tr>
<tr><td>収支の実績</td><td>Ａ－</td></tr>
<tr><td colspan="2">評価内容</td><td>総合評価</td></tr>
<tr><td colspan="2">・新型コロナウイルス感染症対策に伴う施設の休止により、利用者数の減少はあったものの、営業中の感染予防対策を徹底することで利用者及びスタッフから１人の感染者を出すことなく、市民に健康づくりとふれあいの場を提供できたことは評価できる。
・上記の内容に指標別の評価を含め、全体的に判断し、総合評価を「Ａ」とした。</td><td>A</td></tr>
<tr><td>課題検証</td><td colspan="3">・はぴねす健診のように、健診後、引き続き運動指導もあわせて受けることのできる環境整備は、市民の健康増進に寄与する有効な取組であると考える。今後も施設をより活用した取組が必要である。
・出張指導等による施設外における事業展開の推進は、施設ＰＲ・新規利用者の確保につながると考えることから、引き続き積極的な事業展開が必要であると考える。</td></tr>
<tr><td>改善事項</td><td colspan="3">施設の利用によって得られる運動効果を客観的に判断できるデータ収集及び分析を行っているが、数値結果等を広く市民へ周知できる具体的な方策を健康増進課と連携し、更に検討すること。</td></tr>
</table>

【総合評価】

評価区分	判断基準
AAA	優良である
AA	良好である
A	適正である
B	課題がある
C	改善を要する

公の施設指定管理者選定委員会（評価委員会）の意見書

1　指定管理者名　　糸魚川健康づくりパートナーズ

2　対 象 施 設　　糸魚川市健康づくりセンター

3　評価委員会の意見

項目	意　　見
対象施設に対するもの	・コロナウイルス感染症による影響に対して、支出削減や国等の補助を利用するための取組は十分であったか、厳しく確認することが必要である。 ・コロナや豪雪などの影響で極端な利用者の減少が見込まれる場合は、先入観にとらわれず、休館という判断も機動的に行うこと。 ・施設の管理運営については、指定管理者のノウハウが生かされて、コロナ対策も含めて適正に行われている。 ・ソファの汚れが目立った。早急に交換を求めるものではないが、次回更新の際は、生地についてよく確認すること。 ・水泳教室の利用者が全国大会で優秀な成績を収めており、市のスポーツ振興に大きく貢献している。
指定管理施設全体に対するもの	・コロナの影響に対する補填については、一律に赤字部分全てを補填するのではなく、それまでの収支実績や支出の削減努力を考慮して判断することが望ましい。 ・現状の協定に基づいてコロナの影響を不可抗力とし、指定管理者側に負担を求めないとしていることについて、協定の改正などを含めて、よく検討してほしい。 ・コロナ陽性者が出た場合の対応等について、費用負担も含めて事前に定めておくこと。